



中学校部活動地域移行だより No 1

休日の中学校部活動の地域移行にむけた取組を進めています

「中学校部活動の地域移行」は、部活動を学校の教育活動から、地域のスポーツ・文化芸術団体が行う活動に展開していくための環境整備を進めるものです。国の方針としては、令和5年度からの3年間を移行推進期間としており、横手市でも、まずは休日の部活動について、学校や地域と連携を図りながら、体制が整ったところから進めています。中学校の部活動がなくなるということではなく、平日の部活動はこれまでどおり活動します。部活動と地域移行クラブ・団体が併存していくことになります。

国や県の動向

- ◆ 国のスポーツ庁・文化庁において、部活動の「地域移行に関する検討委員会」が設置され、検討が進められてきました。「部活動と地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」が策定されました。
- ◆ 少子化が進む中であって教職員も減少する傾向にあり、適正な部活動顧問の配置が難しい現状や競技経験の有無・意思に関わらず顧問を務める場合があり、持続可能な面で厳しさを増しています。
- ◆ 休日を含めた部活動指導が求められるなど、教職員の働き方改革を推進している中、部活動においても負担軽減を図る必要があります。
- ◆ 生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、地域活動との連携や協働そして地域移行の方向性(活動の在り方に関する総合的なガイドライン)が示されました。
- ◆ 令和5年度から7年度までを部活動地域移行推進期間とし、まずは休日の部活動から段階的に移行していくこととなりました。

本市の方針

- 生徒のバランスのとれた生活や健やかな心身の成長を目指し、学校部活動の適正な運営や効果的・効果的な活動の在り方を見直す。
- 学校部活動の指導・運営に係る望ましい体制の改善を進め、教師の負担軽減を図るとともに、より生徒に向き合える環境をつくる。
- 生徒の望ましい成長を保障できるよう、学校・地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境づくりを一体的に進める。
- 生徒や保護者、地域等の主体的な参加・取組を通して、『みんなの力で 未来を拓く 人と地域が燦くまち』づくりに貢献する。
- 学校部活動の教育的意義や役割は、地域クラブ活動においても継承・発展させ、学校と地域がいっそう連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく。

目指す姿

将来にわたり 子どもたちが身近で

スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

取組・方向

- ◎ 地域移行は「学校での学び」をより深めたり、広げたりする「新たな学びを創る」機会と捉え、進めていきます。
- ◎ 移行可能な地域や種目から、休日の部活動を段階的に移行・展開していきます。
- ◎ 令和7年度まで推進期間となっておりますが、連携・協働に時間を要する場合があるなど、学校や地域の実情に応じながら柔軟に進めていきます。
- ◎ 平日の地域移行は、休日の移行進捗状況や活動状況を確認しながら、無理をせずに進めていきます。
- ◎ 地域のスポーツ・文化芸術活動機会の確保や生徒のニーズに応じた活動の充実を図り、進捗状況を随時お知らせします。
- ◎ 生徒・保護者の負担軽減を図る支援を検討していきます。

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

★多様性×持続性
★部活動観の転換
学校教育の一環から生涯学習の一環へ



横手型 地域移行モデル

区 分	月 ～ 金	土 ・ 日（祝日）	クラブ・団体等(例)
A 学校部活動と既存団体が連携	各中学校で活動・練習 	連盟・協会・団体主催の練習会・講習会に希望参加（入部していない生徒も可） 	○横手市陸上競技協会 ○横手市剣道連盟 ・横手市柔道連盟 など ⇒クラブへ段階的地域展開
B 学校部活動種目にない既存団体	スポーツ少年団に新規または継続入団して活動 		○横手市バドミントン スポーツ少年団
C 学校教育活動と地域の文化芸術団体等が連携	各教科・総合学習等で体験学習 文化・芸術団体に入会し他の会員とともに活動 	文化・芸術団体に入会し他の会員とともに活動 	・岡本新内伝承会 ・浅舞絞リクラブ ・よさこい活動 など
D 市スポーツ協会登録団体	登録団体に入団して活動 		・ハンドボール ・ゴルフ ・武道 など
E クラブチーム・道場・教室 企業・民間事業者・団体	中学校で活動・練習 またはクラブチーム、道場、教室等で練習 	クラブチーム、道場、教室等で活動・練習（週末のみの活動もあり） 	○横手リトルシニア野球 ○横手フットボールクラブ ○横手バレーボールクラブ
F 合同部活動 拠点校方式部活動	種目・分野別に他校と一緒に活動・練習（学校で練習の場合もあり） 拠点校の部活動に入部して活動・練習	種目・分野別に他校と一緒に活動・練習 拠点校で活動・練習	・団体種目 ・吹奏楽、合唱 ⇒地域クラブへ段階的地域展開を目指す。

- ◆A⇒平日は学校部活動を継続しつつ、休日の活動について、できるところから段階的に地域に移行していく。中体連の大会に向けて活動を調整する。
 ◆B C D E⇒平日および休日の参加頻度、参加する種目は本人の希望による。地域クラブ活動においても学校部活動のガイドラインに沿って活動する。
 ◆F⇒合同部活動・拠点校部活動は、地域移行までの暫定的な措置であり、将来的にクラブへの地域展開を目指す。

地域移行スケジュール

	令和6年度	令和7年度	令和8年度～
市 教 委	部活動方針・推進計画策定	部活動方針・推進計画改定	
	準備委員会設置 生徒・保護者 教員意識調査	部活動地域移行推進協議会の設置・運営	
	学校・生徒・保護者へ 方針説明	学校・生徒・保護者へ進捗状況・取組の情報提供	
	休日移行に係るクラブ・団体との協議・ 調整、学校との連絡	休日移行に係るクラブ・団体との協議・調整、取組の評価・分析・改善	
	活動場所確保・学校施設開放活用準備		
	指導者確保・教師の兼職兼業の整備	指導者確保・教師の兼職兼業の許可	
	生徒・保護者支援、地域活動団体支援の整備		
	地域クラブ認定制度の整備・登録申請受付・許可		
学 校	部活動検討委員会運営、担当者配置や生徒の取組状況の把握・改善、部活動の地域連携	生徒・保護者・教職員へ情報公開	
	部活動方針の策定	部活動地域移行推進協議会への参画	
	準備委員会への参画	教師の兼職兼業の許可申請、勤務時間の把握	
	学校施設開放準備・条件整備、学校施設開放・活動単体連携		
地 域 活 動 団 体	地域クラブ認定登録・中体連大会参加登録申請	部活動地域移行推進協議会への参画	
	準備委員会への参画		
	団体・連盟・スポーツ少年団・クラブチーム等の地域移行・活動		